

Bell Forum

ベルランド総合病院広報誌「ベルフォーラム」

地域と職員とともに栄えるチーム

連載 登録医のご紹介

医療最前線

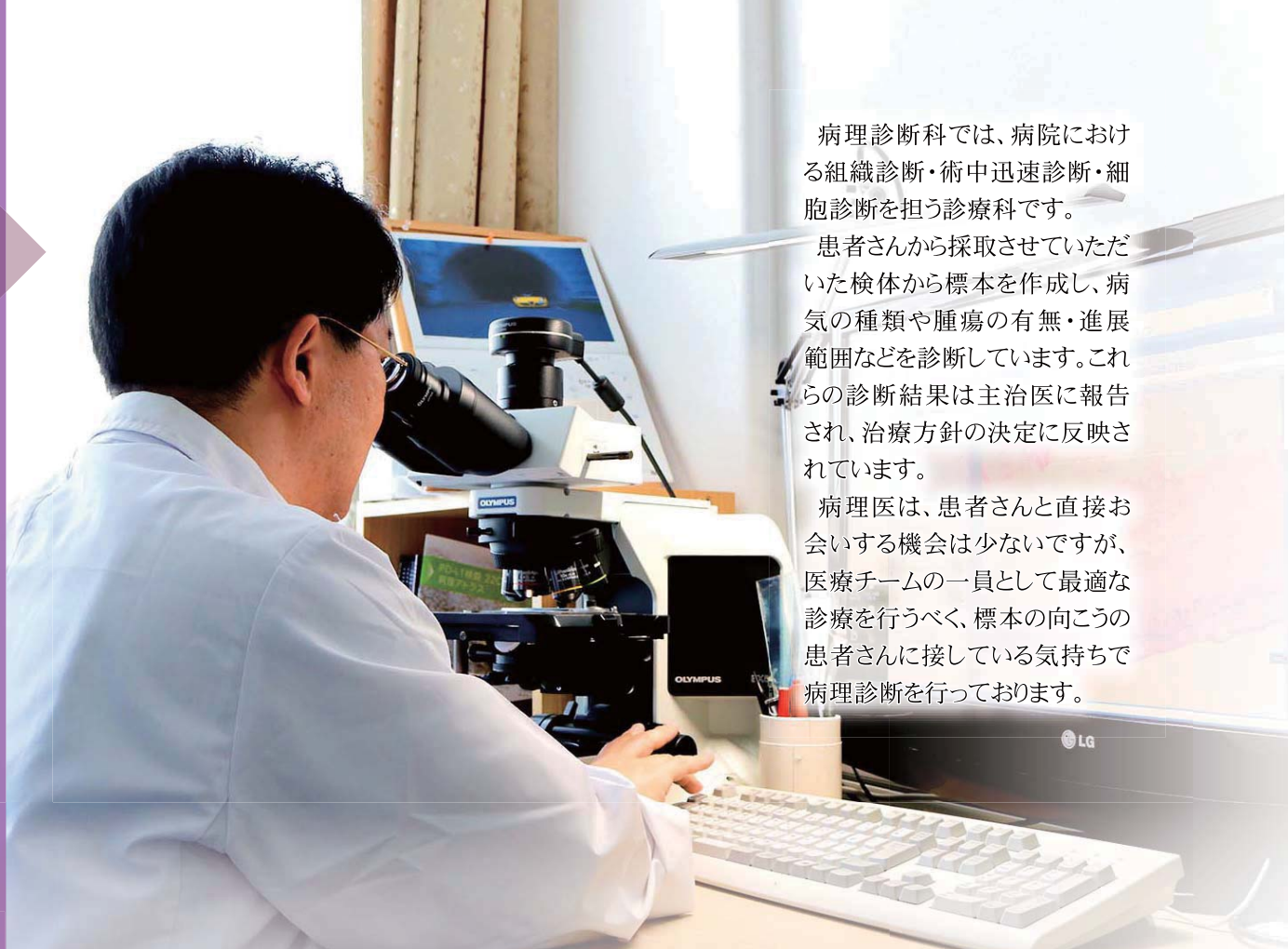
病理診断科

2017
Winter
No. 58

TOPICS

テロ対策合同訓練に参加しました
健康塾「肺がん、気になりませんか？」開催
第12回泉北地区病診連携皮膚科の会開催報告
医療被ばく低減施設認定 更新
認定看護管理者の資格を取得しました
聞いてみました 人生の道標

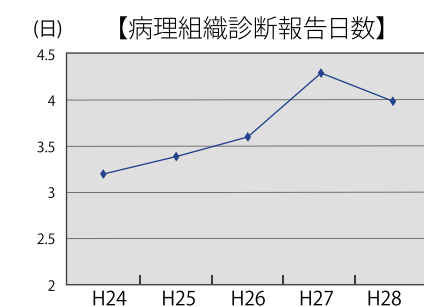
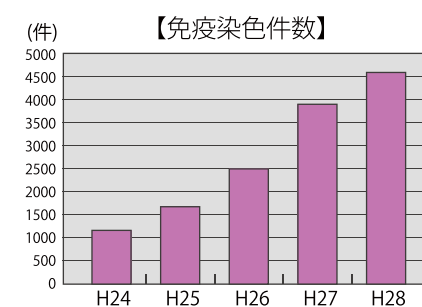
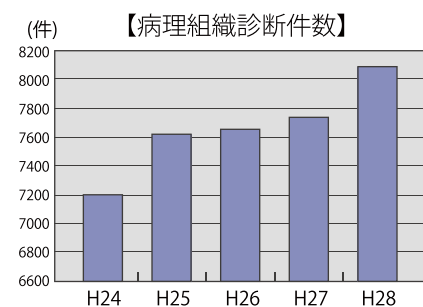
病理診断科



病理診断科では、病院における組織診断・術中迅速診断・細胞診断を担う診療科です。

患者さんから採取させていただいた検体から標本を作成し、病気の種類や腫瘍の有無・進展範囲などを診断しています。これらの診断結果は主治医に報告され、治療方針の決定に反映されています。

病理医は、患者さんと直接お会いする機会は少ないですが、医療チームの一員として最適な診療を行うべく、標本の向こうの患者さんに接している気持ちで病理診断を行っております。



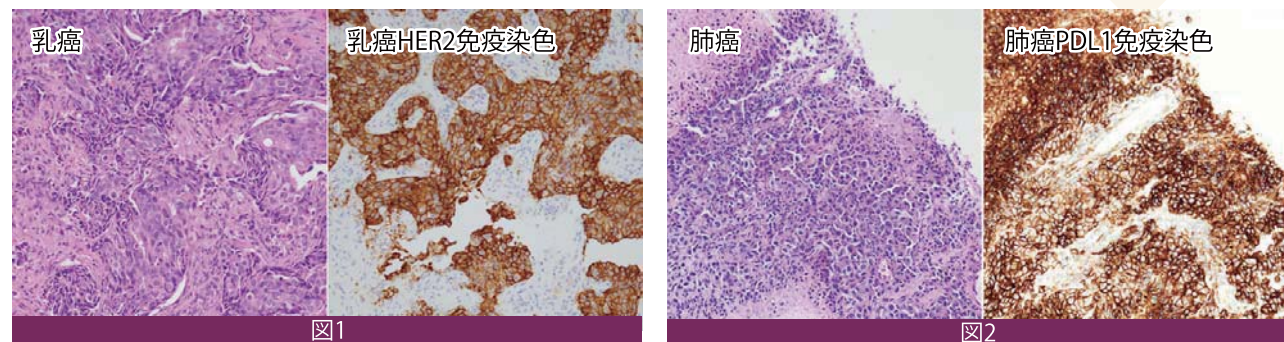
病理解剖

当院で不幸にしてお亡くなりになられた患者さんの病態をより明らかにするために、御遺族から承諾を頂いた上で病理解剖をさせていただく場合があります。主治医立会いのもとで、病理医が行います。

病理解剖により判明した病理所見は、毎月1回行われているCPC（臨床病理検討会）で報告され、活発な討議が行われています。討議内容を踏まえた最終病理診断は、主治医から御遺族に説明させて頂いております。御要望があれば病理医からの説明も可能です。

個別化治療と病理診断

悪性腫瘍に対する様々な分子標的治療薬の臨床応用に伴い、その適応を判断する上で病理診断の重要性は増えています。乳癌のHER2(図1)陽性率や肺癌のPDL-1(図2)陽性率の検索などを迅速に行い、個別化治療の推進に努めています。



地域の先生方からの御紹介により当院で精査・治療を受けられる場合、病理組織標本や細胞診標本をご提出頂ければ、再度検鏡の上、確認させていただきます。また、セカンドオピニオンにも対応しております。これからも迅速かつ正確な病理診断に注力していく所存ですので、今後も活用いただければ幸いです。



病理診断科のご紹介

ベルランド総合病院 病理診断科は、日本病理学会及び日本臨床細胞学会に施設認定されており、常勤病理医2名、顧問病理医1名、細胞検査士5名、病理専任の臨床検査技師2名で病理診断業務を行っています。

生検・手術検体の病理組織診

各種検査や手術で採取させて頂いた組織検体を標本作製し、顕微鏡による鏡検で病気の種類や腫瘍の有無・進展範囲について診断を行うものです。免疫染色も併用して詳細な検討も行っています。診断結果は、治療方針の決定・治療効果の判定・予後の予測に重要な役割を果たしています。いずれの検体も病理医2名による鏡検の上、受付から平均4日前後で診断結果を報告しています。

年間 約8000件

術中迅速組織診

年間 約300件

手術中の患者さんから採取された組織検体を凍結し迅速に標本作製し、30分程度の短時間で手術中の担当医に診断結果を報告しています。診断結果によっては術式の変更・追加切除などが決定され、最適な治療を行うことが可能になります。

当院では、乳癌手術におけるセンチネルリンパ節生検や切除断端評価、消化器疾患の切除断端評価が多数を占めていますが、術前に確定診断が得られていない頭頸部・肺・脳・軟部病変らの診断も求められています。

細胞診

年間 約9000件

細胞検査士によるスクリーニングが行われ、細胞診専門医が診断を行っています。

人間ドッグでの婦人科細胞診と泌尿器科の尿細胞診が多くを占めています。その他、甲状腺・呼吸器・体腔液などの検体が提出されていますが、最近では超音波下で穿刺された胆膵領域の検体が増加しています。また体腔液や穿刺液を用いたセルブロック標本も作製し、診断の精度を高めています。

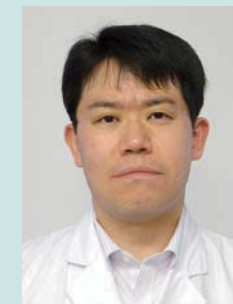
【略歴】

- 平成 9年 関西医科大学 卒業
- 平成 9年 奈良県立医科大学附属病院 臨床研修医
- 平成11年 奈良県立医科大学大学院医学研究科 入学
- 平成15年 同上 卒業
- 平成15年 東海大学医学部附属病院 病理診断科
- 平成19年 大阪大学医学部附属病院 病理部
- 平成19年 大阪府立成人病センター 病理細胞診断科
- 平成21年 市立堺病院 病理研究科
- 平成23年 大阪労災病院 病理診断科
- 平成24年 ベルランド総合病院 病理診断科

病理診断科

よねだ けんいちろう
部長 米田 玄一郎

日本病理学会 病理専門医
日本臨床細胞学会 細胞診専門医
日本内科学会 認定内科医



テロ対策合同訓練



訓練内容

不審者（テロリスト）が運転する危険物搭載のタンクローリーが路線バスに衝突、タンクローリーに搭載された危険物が漏洩した。さらに、その衝突で路線バスに乗車していた一般市民が怪我をし、多数の傷病者が発生した。

当院は、2006年よりドクターカーを運用し、重症の内因性疾患・外傷患者に対して、堺市消防局指令本部より要請を受け、現場から始める救急医療に取り組んでいます。2016年の出動件数は209件で、内訳は内因性疾患131件、外傷疾患78件でした。多数傷病発生時の対応や特殊対応が必要とされる事もあり、日々施設内訓練に励んでいます。

2001年テロ対策特別措置法が制定され、また2020年の東京オリンピック開催に伴い、堺市初の5機関合同（黒山警察署・美原警察署・近鉄バス株式会社・美原区役所・ベルランド総合病院）のテロ対策訓練が行

われました。当院もテロ対策訓練への参加は初めてであり、ドクターカーチームとして参加しました。

ドクターカーチームは傷病者の対応にあたり、救急隊が1次トリアージ※した後、より詳しく病状を観察する2次トリアージを行います。2次トリアージを行った結果、現場で必要とされる必要最低限の治療を行い、傷病者の安定化を図ります。そして、優先順位の高い傷病者から搬送へと移っていきます。

※トリアージとは、傷病者を重症度・緊急度などによって分類し、治療や搬送の優先順位を決める事。

今回は訓練であるため、事前の入念な打ち合わせのもと当日を迎えることができました。しかし、災害や事故はいつどこで起こるか予想がつかないものです。実際の現場には打ち合わせもシナリオもありません。必要なものは、日々の訓練。そして、他の機関との協力体制であると考えます。当院だけではこのような大掛かりな訓練を行うことは困難ですが、合同で訓練を行う事で自分自身がどのような立場にあるのか、また今後どのような事を勉強すべきかということをも再認識できました。

年々、救急要請が増加し多様化する事案に柔軟に対応することが、私たちドクターカーの役割でもあり、使命であると思っています。このような特殊な事案に遭遇することは避けたいものですが、訓練のための訓練ではなく、現場に活かすための訓練として、今回学び得た事を今後の看護に活かし、現場で実践していきたいと思ひます。

集中治療室（救急部門）
看護師 園田ゆり



登録医のご紹介

ながやま よしお

永山リウマチ整形外科 永山 芳大 先生

リウマチ科・整形外科・リハビリテーション科

Q. 医師を目指した動機は？

病気を診断し、治療の判断をするという重大な責任を負う仕事を担いたかった。

Q. 診察の際に心がけている事は？

最新のガイドラインを基本とし、それぞれの方の病状に応じた、最適な質の高いリウマチ・整形外科の診療を行うよう努め、患者さんにできるだけ分かりやすく説明するよう心掛けています。

Q. 地域医療について

ベルランド総合病院、大阪労災病院でリウマチと整形外科の診療を行ってきた経験を生かし、基幹病院との顔の見える関係を大切に、必要に応じて病診連携を行っています。

Q. 最後に一言お願いいたします

リウマチ・整形外科の「かかりつけ医」として、一人ひとりと長くお付き合いできれば幸いに存じます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

専門領域はリウマチと骨粗鬆症です。院内迅速血液検査機器、腰椎、大腿骨を含む全身型 DXA 機器、関節超音波検査機器を備え、診療しています。各生物学的製剤による関節リウマチ加療、作業療法士、理学療法士によるリハビリテーションも行っています。



星座：獅子座 血液型：A型
趣味：サッカー観戦



住所：堺市東区日置荘西町 4-3-25
TEL：072-286-6772

	月	火	水	木	金	土
午前診 (9時～12時)	●	●	●	●	●	●
午後診 (14時～17時)	●	●	●	/	●	/

【休診】木曜午後、土曜午後、日曜、祝日

一般向け セミナー

ベルランド総合病院

第8回 市民公開講座

2018 1.27(土)

14:00～16:00 (開場 13:30)

堺市立東文化会館
5F メインホール

この症状
脳梗塞
かも!?

参加
無料

講演① 脳梗塞の予防と急性期治療

ベルランド総合病院 脳神経外科 部長 浦西 龍之介

講演② 脳梗塞のリハビリテーション

ベルランド総合病院 作業療法室 主任 内海 奈那子

新規登録医

登録医件数 400 件
H29.9.15 現在

南区	田村医院 たむら ようじ 田村 陽史 先生
南区	山本クリニック やまもと かつお 山本 克夫 先生
北区	やまもと消化器内視鏡・外科クリニック やまもと あつし 山本 篤 先生
富田林市	あやレディースクリニック いとう あやこ 伊藤 彰子 先生
大阪狭山市	たかはしクリニック たかはし とおる 高橋 徹 先生

医療従事者向け セミナー

11月11日(土)	第6回泉北骨・関節セミナー ベルランド総合病院 AIF ホール
11月27日(月)	Bellland Rehabilitation Seminar ベルランド総合病院 AIF ホール
11月30日(木)	泉北循環器カンファレンス ホテル・アゴーラリージェンシー堺
12月2日(土)	泉北地区消化器カンファレンス ベルランド総合病院 AIF ホール

2017年8月5日 『第9回南大阪医学教育セミナー』を開催しました

講演1:「これからの新生児医療」

大阪母子医療センター 新生児科 主任部長 和田 和子先生



和田 和子先生



馬場 一憲先生

講演2:「重篤な異常を見逃さない為の

超音波胎児形態異常スクリーニングと3D超音波」

埼玉医科大学総合医療センター

総合周産期母子医療センター母体・胎児部門 教授 馬場 一憲先生

2017年9月9日 『第5回泉北地区認知症カンファランス』を開催しました

一般講演:「認知症初期集中支援チームの実際」

浅香山病院 看護部 精神科外来

認知症看護認定看護師 三好 豊子 先生



三好 豊子先生



橋本 衛先生

特別講演:「抗認知症薬のBPSDへの適応」

熊本大学大学院生命科学研究部 神経精神医学分野

准教授 橋本 衛 先生

2017年9月11日 『Belland Rehabilitation Seminar』を開催しました

「脳卒中の起立動作における効率的な運動学習」

動きのコツ研究所 代表 生野 達也先生 (理学療法士)



生野 達也先生

第29回 ヘルランド健康塾

肺がん、気になりませんか？

呼吸器外科 副部長 永野 晃史



肺癌を
恐れずに！

- ・検診・人間ドックで早期発見！
- ・喫煙者はすぐに禁煙を
(相対リスクが減少します)
- ・長引く咳や血痰や胸痛等の症状
があれば医療機関受診を！

肺癌の検診、症状から原因さらに治療まで駆け足でお話しました。肺癌による死亡率は年々上昇しており、癌死亡の1位です。早期発見には胸部X線検査による検診が有用です。45歳以上では胸部CTによる検診も有効である可能性が報告されています。人間ドックも早期発見の一助になると考えます。

肺癌による症状に咳、血痰や胸痛等がありますが、症状が出た時には、既に手術不可能な程度に進行している事も多く、重ねて検診・人間ドックの有用性を強調致しました。原因としては喫煙の危険度が高く、喫煙指数400以上では非喫煙者に対し4倍以上

で、1200以上では7倍弱の相対リスクがあります。

肺癌は、大きくは小細胞癌と非小細胞癌に大別されます。治療法は腫瘍の大きさ等、リンパ節や遠隔転移の有無により病期(ステージ)を決定し、組織型に準じて手術や放射線療法や薬物治療を組み合わせながら治療していきます。

アンケートでも「検診を受けます」というお声をたくさん頂戴し有難く存じます。まず、検診・人間ドックを受けてもらい、気になる症状がありましたら、お近くの医療機関にご相談ください。

第12回 泉北地区病診連携皮膚科の会 開催



7月22日、ホテル・アゴーラリージェンシー堺において、第12回泉北地区病診連携皮膚科の会が開催されました。

特別講演Ⅰでは「見過ごせない！重症薬疹のサイン」と題して、近畿大学医学部 皮膚科学教室講師 柳原茂人先生が薬疹患者の概要と、薬疹と多形紅斑の違い、重症薬疹に分類されるスティーブンス・ジョンソン症候群と急性汎発性発疹性膿疱症の違いについて症例スライドを用いて、詳細かつわかりやすくご講演されました。

また、特別講演Ⅱでは「知って得する皮膚科の病気とその診断・治療戦略」と題して、東京通信病院 皮膚科部長 江藤隆史先生がご講演されました。

「皮膚科の会」における江藤先生のご講演は4回目、今までのご講演の重要ポイントを再度ご教示頂いたほか、アトピー性皮膚炎治療におけるステロイド外用剤の正しい使い方、先生のご専門分野である乾癬については最新の知見と豊富な治療経験についてお話し頂きました。特にアトピー性皮膚炎治療については、テレビ報道が発端となった脱ステロイドブームにより、標準治療が普及していないための弊害が20数年間も続いている現状を紹介され、医療従事者だけでなく患者もメディアリテラシーを身につける必要があると痛感しました。

この会は、毎回多職種の方が参加されるのが特色であり、今回も92名の参加を頂きました。講演中、熱心にメモを取られる参加者もおられ、皆さんに興味を持って頂けたと感じています。

薬剤部 副部長 中井 由佳

特別講演Ⅰ

「見過ごせない！重症薬疹のサイン」



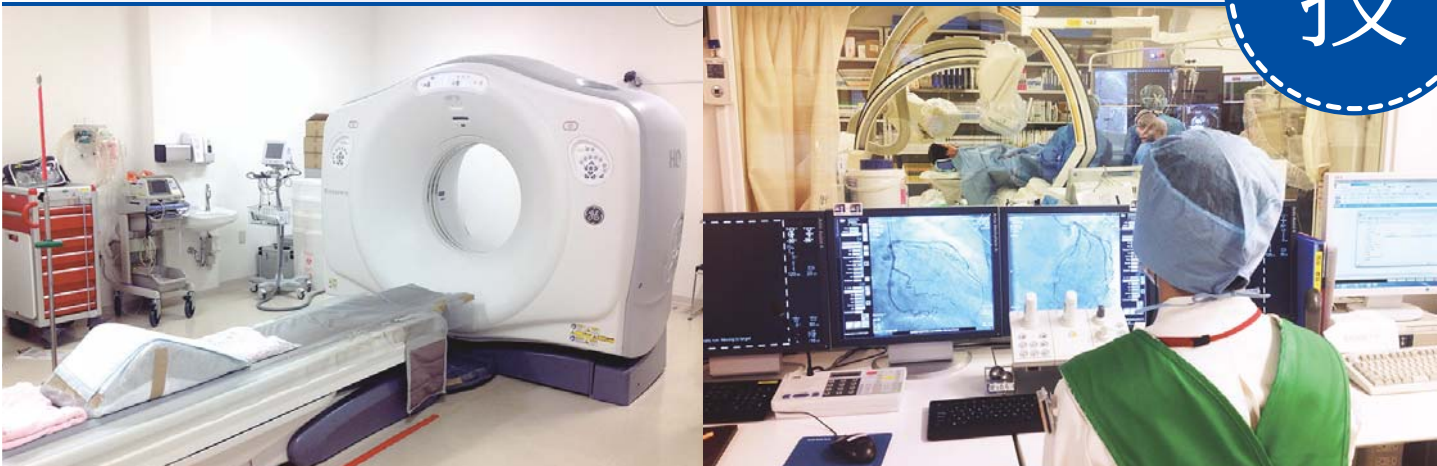
近畿大学医学部 皮膚科学教室講師
柳原 茂人 先生

特別講演Ⅱ

「知って得する皮膚科の病気と
その診断・治療戦略」



東京通信病院 副院長兼皮膚科部長
江藤 隆史 先生



医療被ばく低減施設 認定更新



当放射線部門は、2014年9月の新築移転に伴い、最先端の画像診断機器を導入し、放射線科医と連携して精度の高い放射線診療を提供できる体制を構築しています。地域の先生方の御支援も頂き、地域の放射線科として、CT3台、MRI3台、血管撮影装置4台を24時間365日稼働し、予約検査から救急対応まで迅速な画像診断を行っています。また、装置の性能を最大限発揮させるために、46名の診療放射線技師が日々精度管理と安全稼働に取り組んでいます。全国に先駆けて、放射線診療の安全と安心に取り組み、2006年6月に近畿地方初(全国6番目)の『医療被

放射線診療における安全は日々変化しますが、近年では“医療被ばくの最適化”が世界的に求められており、全国の模範となる施設として、質の高い画像診断とともに“被ばく”を必要最小限に管理し提供していくことに努めています。その甲斐もあり、病院機能評価では「評価項目：画像診断機能を適切に発揮している」に対して最高ランクの「S評価」を得ることができました。今後も放射線科医と協力し、画像を通じて“良質な医療の実践”へ貢献していく所存です。

放射線室 リーダー 奥中 雄策



ばく低減施設認定』を取得しました。施設認定取得10年目を迎え、2度目の更新を行いました。



認定看護管理者(CNA)を Certified Nurse Administrator 取得しました

看護部 副部長

にいばやし ふみこ
新林 文子

当院は、24時間365日の救急医療、地域周産期母子医療センターとしてのハイリスク妊娠、母体搬送・新生児搬送の受け入れ、大阪府がん診療拠点病院として手術・化学療法・放射線治療さらに、地域支援病院としての地域住民の健康増進・疾病予防といった役割を担っています。

また、平成28年4月にDPCII群病院の認定を受け、高度急性期病院の機能を果たす役割を担い、診療密度の高度化により、患者の重症化、在院日数の短縮・高度の手術の増加等が求められます。そのためには、看護職の知識・技術の質向上や多職種とのチーム医療の推進等が必要となり、看護管理者にとっては、問題も複雑化し役割も増大しています。

私は、平成25年度から副部長職を拝命し病棟科長を兼務しながら、平成27年度日本看護協会主催の認定看護管理者教育課程セカンドレベル、平成28年度にサードレベルを受講し、この度日本看護協会より認定看護管理者の資格を頂きました。

看護管理者の役割として求められていることは、患者・家族・職員の安全を守り、安心して医療・看護を受けられる・提供できる環境を整備することや看護職員の人材育成すること、医療資源やシステムを活用することなどをマネジメントしていくことと考えます。

そして、当院の役割である地域の組織間の連携を図りながら、地域全体の医療・看護の質向上に向けて取り組んでいきたいと考えています。



聞いてみました

人生の

道標

みちしるべ

私のストレス発散法・ホットヨガ

ホットヨガとは、室温 35 ~ 39 度前後、湿度 60%前後に保たれた室内でアーサナ（体位、姿勢、ポーズ）を中心としたエクササイズを行うヨガです。アメリカ合衆国西海岸で 1970 年代に始まり、日本では 2009 年ごろから広まったようです。高温多湿に耐える部屋でさまざまなアーサナを行い、心身を鍛えます。

自分自身と向き合い、
無になること。

麻酔科

副部長
山口綾子

の場合



アーサナの練習をしている時、周りは全く目に入りません。周囲と自分を比べず、自分の中の奥深くに入っていきような感覚になります。身体の動きと呼吸に全神経を集中させ、頭の中を空っぽの状態にし、吐く息ごとに全身の力を抜いていき、自分のその時の体と向きあいます。ヨガとは「結びつく」という意味だそうで、呼吸に集中しポーズを深めていくと、普段の生活で意識もしていない「本当の自分自身」に結びついていくような感じがします。意識や感情から離れ、嫌なこともすべて置き去って、自分の中の奥深くまで入っていくことは結構難しいのですが、出来るようになるると解放感が得られ、新たなパワーが入ってくるように感じます。体を温めた状態で呼吸を意識しながらゆっ

くりと体を動かすことで代謝も高められ、大量の発汗を促します。美肌効果やダイエット効果も期待できますヨ（^^）

普段と違う世界観で自分を見つめる

以前から体を動かすことが好きな私は何かしらそういうものに携わっていました。1年程前までは 10 年以上フラメンコを習っており、東京や本場スペインで仲間と共に舞台に立ち、普段の仕事では味わえないような経験もさせて頂きました。年齢層も違い、また職種も違う人と関わることで知見も広がり、自分自身を見直せる貴重な時間だと思っています。



フラメンコも
長年やっていました！

自分らしいライフスタイルを

日々、人と比べたり余計な感情に支配されたり…そんな日常の中で周りを気にせず「無」になる時間を持つこと。それが私の健康かつリフレッシュ法なのかもしれません。今後も充実し、楽しく安全に仕事を続けさせて頂くために、年齢相応に体を動かし、自分と向き合う時間を大切にしていきたいと思っています。



普段のお仕事の様子

ベルランド総合病院への交通

電車とバスをご利用の場合

泉北高速鉄道「深井駅」より

南海バス〈泉ヶ丘行き・あみだ池行き〉

東中学校前バス停下車徒歩1分

または〈北野田駅前行き〉高山バス停下車徒歩5分

南海高野線「北野田駅」より

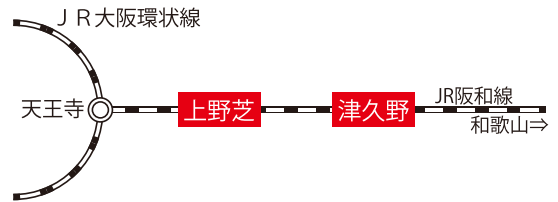
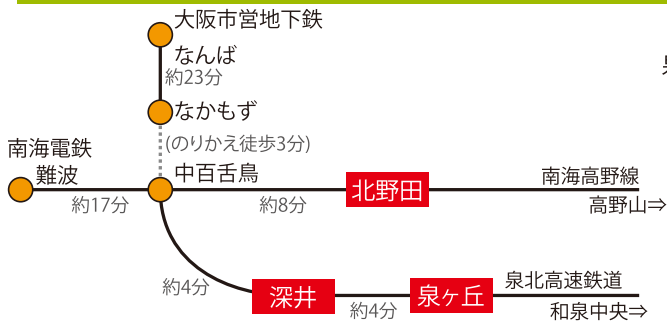
南海バス〈西区役所前行き・東山車庫前行き・深井駅行き〉

高山バス停下車徒歩5分



送迎バスのご案内

泉ヶ丘駅・北野田駅・津久野駅・中百舌鳥駅・深井駅の5駅から発着



泉ヶ丘駅発	ベルランド総合病院発泉ヶ丘駅行き
7:30-13:45 まで 毎時 00・15・30・45 分発	7:20-13:50 まで 毎時 05・20・35・50 分発
14:00-19:30 まで毎時 00・30 分	14:20-19:20 まで毎時 20・50 分
北野田駅発	ベルランド総合病院発北野田駅行き
8:45-17:15 まで毎時 15・45 分発	8:30-17:00 まで毎時 00・30 分発
中百舌鳥駅発	ベルランド総合病院発中百舌鳥駅行き
8:20-17:20 まで毎時 20・50 分発	8:00-17:00 まで毎時 00・30 分発
津久野駅発	ベルランド総合病院発津久野駅行き
8:20-15:20 まで毎時 20 分発	8:00-15:00 まで毎時 00 分発
深井駅発	ベルランド総合病院発深井駅行き
8:35-15:35 まで毎時 35 分発	8:00-15:00 まで毎時 00 分発

